

生活環境影響調査の調査・予測項目

1．環境アセスメント及び生活環境影響調査の概要

環境アセスメント及び生活環境影響調査は、事業の内容を決めるに当たって、それが環境にどのような影響を及ぼすかについて、あらかじめ事業者自らが調査・予測・評価を行い、それらを踏まえて環境の保全の観点からよりよい事業計画を作り上げていこうという制度です。

東京都内では、国が定めた「環境影響評価法」に規定された制度、東京都が定めた「東京都環境影響評価条例」に規定された制度の2種類の環境アセスメントがあります。また、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」による生活環境影響調査が規定されています。

2．環境アセスメント及び生活環境影響調査の対象事業

環境アセスメントでは、道路や飛行場、発電所など、事業の種類に応じて対象となる要件が決められています（表1参照）。「環境影響評価法」では、清掃工場（焼却施設）は、対象外であり、また「東京都環境影響評価条例」では200t/日規模以上の施設が対象となるため、立川市新清掃工場（約130t/日）の整備事業（以下「本事業」といいます。）は、環境アセスメントの対象とはなりません。

一方、生活環境影響調査では、原則としてすべての清掃工場（焼却施設）について実施が義務付けられているため、本事業は生活環境影響調査の対象となります。

表1 環境アセスメントと生活環境影響調査の対象事業の違い

対象事業(例)	環境アセスメント		生活環境影響調査
	環境影響評価法	東京都環境影響評価条例	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
高速自動車道	すべて	すべて	(対象外)
飛行場	滑走路長 2,500m 以上	すべて	(対象外)
火力発電所	出力 15 万 kW 以上	出力 11.25 万 kW 以上	(対象外)
鉄道	長さ 10km 以上	すべて	(対象外)
最終処分場	埋立面積 30ha 以上	埋立面積 1ha 以上 又は埋立容量 5 万 m ³ 以上	すべて
清掃工場(焼却施設)	(対象外)	処理能力 200t/日以上	原則としてすべて

環境アセスメント × 対象外
生活環境影響調査 ○ 対象

3．生活環境影響調査の調査・予測項目

生活環境影響調査で調査・予測すべき項目は、次頁表 2 に示すとおり環境省が公表している「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針」で示されています。廃棄物処理施設生活環境影響調査指針では、稼働中の影響が対象となり、工事中の評価・予測は対象外となっています。

4．他地区の状況

(1) ふじみ衛生組合の調査・予測項目

ふじみ衛生組合の整備事業（処理能力 288t/日）は、東京都環境影響評価条例の対象事業であり、条例に基づく調査・予測項目は、生活環境影響調査の調査・予測項目と比較して多岐にわたります。具体的な調査・予測項目の選定は、事業ごとに環境影響要因と照らし合わせて選定することになります。次頁表 2 では、ふじみ衛生組合のふじみ新ごみ処理施設整備事業における選定項目を示しています。

(2) 武蔵野市の調査・予測項目

新武蔵野クリーンセンター（仮称）の整備事業（処理能力 120t/日）は、環境アセスメントの対象事業ではなく、生活環境影響調査の対象事業ですが、東京都環境評価条例における調査・予測項目を参考に調査・予測項目を選定しています。次頁表 2 に武蔵野市事例における選定項目を示しています。

5 . 立川市新清掃工場整備事業における調査・予測項目

廃棄物処理施設生活環境影響調査指針や東京都環境影響評価条例に基づく実施事例（ふじみ衛生組合事例）、生活環境影響調査実施事例（武蔵野市事例）を参考に、立川市新清掃工場整備事業における調査・予測項目を以下のとおりまとめました。

表 2 立川市新清掃工場整備事業における調査・予測項目

調査・予測項目			廃棄物処理施設 生活環境影響調査指針 ¹		東京都環境影響評価条例 の対象事業(例) (ふじみ衛生組合事例 ²)		生活環境影響調査 の対象事業(例) (武蔵野市事例 ²)		立川市新清掃工場整備事業における調査・予測項目		
			工事中	稼働中	工事中	稼働中	工事中	稼働中	工事中	稼働中	選定理由
東京都環境影響評価条例における調査・予測項目	大気汚染	二酸化硫黄	対象外	●	-	●	-	●	-	●	
		浮遊粒子状物質		●	●	●	●	●	●	【●選定】建設機械の稼働による影響を見るため。	
		二酸化窒素		●	●	●	●	●	●	●	【●選定】建設機械の稼働による影響を見るため。
		ダイオキシン類		●	-	●	-	●	-	●	
		塩化水素		●	-	●	-	●	-	●	
		粉じん		●	-	-	-	●	-	●	
		その他有害物質		○ ³	-	● (水銀)	-	- ⁴	-	● (水銀)	【●選定】平成28年8月頃に法律改正により、排ガス基準に水銀が加わる見通しのため。
	悪臭			●	-	●	-	●	-	●	
	騒音・振動			●	●	●	●	●	●	●	【●選定】建設機械の稼働による影響を見るため。
	水質汚濁			○ ⁵	-	-	-	-	-	-	
	土壌汚染			-	●	-	-	-	-	-	
	地盤			-	●	●	●	●	●	●	【●選定】ごみピット等の地下部掘削による地下水位低下に伴う地盤沈下の影響を見るため。
	地形・地質			-	-	-	-	-	-	-	
	水循環			-	●	●	●	●	●	●	【●選定】ごみピット等の地下部掘削による地下水位等への影響を見るため。
	生物・生態系			-	-	-	-	● ⁶	-	● ⁶	【●選定】植物の種類が変わること等による影響を見るため。
	日影			-	-	●	-	●	-	●	【●選定】建築物による日影が生じる可能性があるため。
	電波障害			-	-	●	-	- ⁷	-	●	【●選定】建築物による電波障害が生じる可能性があるため。
	風環境			-	-	-	-	-	-	-	
	景觀			-	-	●	-	●	-	●	【●選定】建築物による景觀への影響が生じる可能性があるため。
	史跡・文化財			-	-	-	-	-	-	-	
	自然との触れ合い活動の場			-	-	-	-	-	-	-	
	廃棄物			-	●	●	●	●	●	●	【●選定】工事中に発生する建設廃棄物及び施設稼働後に発生する残渣等の廃棄物による影響を見るため。
	温室効果ガス			-	-	●	-	●	-	●	【●選定】地球温暖化対策として、施設稼働に伴う燃料消費やプラスチック等の燃焼に伴い発生する温室効果ガスの影響を見るため。

●:生活環境影響調査指針で定められた標準的な項目 ●:東京都環境影響評価条例に基づき「ふじみ衛生組合」で選定した項目 ●:自主的な選定項目 ○:状況に応じて選定する項目

1 出典:廃棄物処理施設生活環境影響調査指針(環境省 平成 18 年 9 月)

2 出典:第 7 回新武蔵野クリーンセンター(仮称)施設基本計画策定委員会資料

3 影響が予測される項目がある場合のみ選定

4 武蔵野市では排ガス中の水銀について、調査のみ実施

5 下水道が未整備の場合のみ選定

6 緑の質・量に関する項目のみ実施

7 武蔵野市では平成 22 年当時、東京タワーから東京スカイツリーに電波の発信元が変わる移行期であったため、送信スペックが未定であったことから生活環境影響調査内では実施していない。

これらの調査・予測項目の他に、送風機等のファン等による低周波の発生の可能性があるため、低周波についても調査・予測を実施する。

6. 調査・予測・評価イメージ（他事例での実際の調査写真及び予測結果）

（1）大気汚染

現況調査

大気質調査

- ・測定小屋に観測機器を設置し、大気の採取、分析をすることで、現況の公害物質の濃度を把握します。
- ・原則として、どの方向に煙突排ガスの影響が大きくなるか予測前ではわからないため、設置予定地の東西南北4方向で調査を行います。



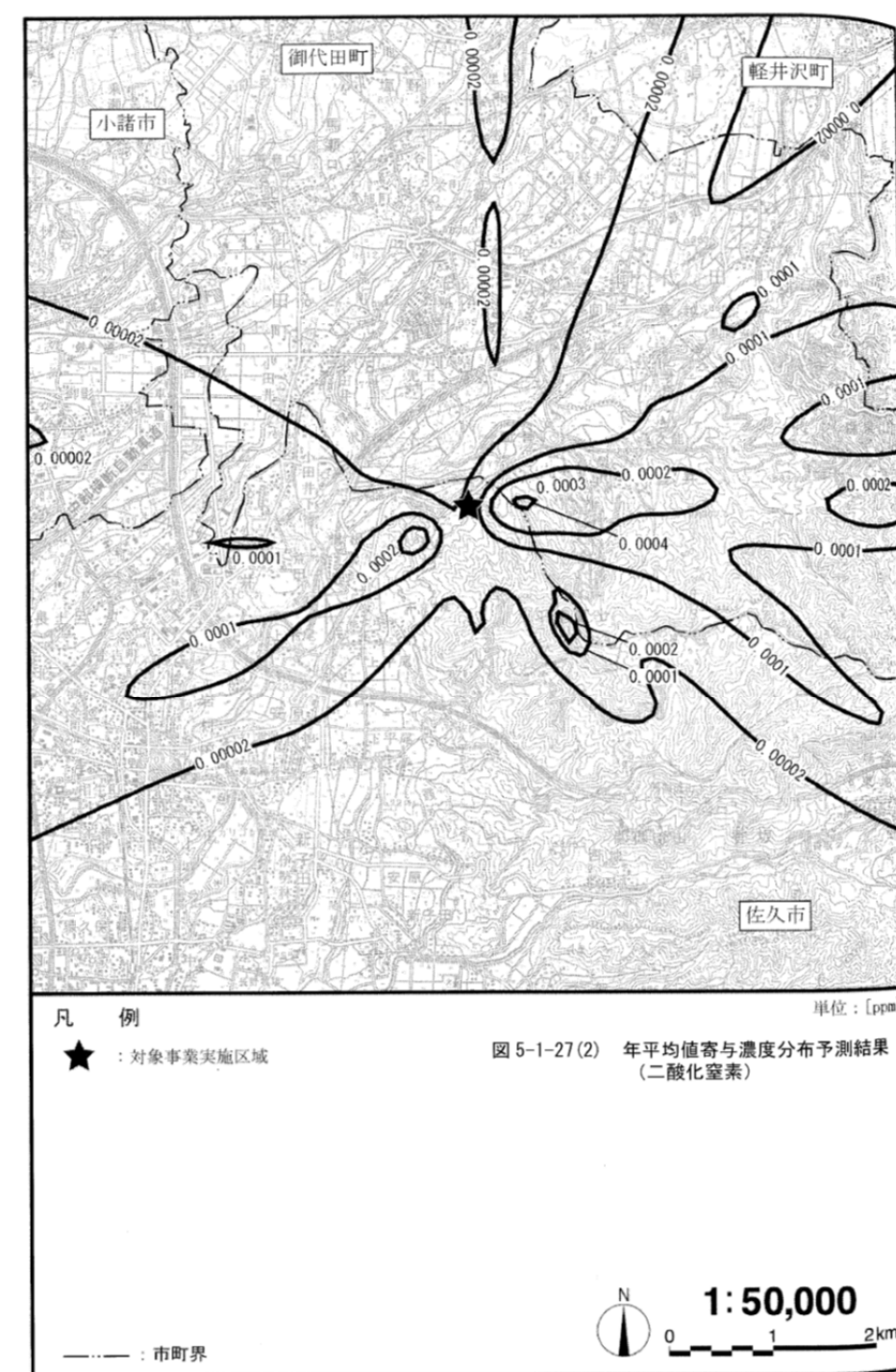
上層気象調査

- ・気球にセンサーを取り付け、上空の風や気温の状況を調査します。
- ・煙突から排出される排ガスの拡散を予測するために調査します。



予測・評価のイメージ（稼働中）

- ・排ガスの公害防止基準等の条件に基づき、現地調査で得られた気象条件を加味して、将来濃度を予測します。
- ・予測結果は、等濃度分布図で示します。
- ・予測結果を環境基準と比較して、評価します。



出典：長野県佐久市新クリーンセンター建設に係る環境影響評価準備書（平成26年4月）

(2) 騒音・振動

現況調査

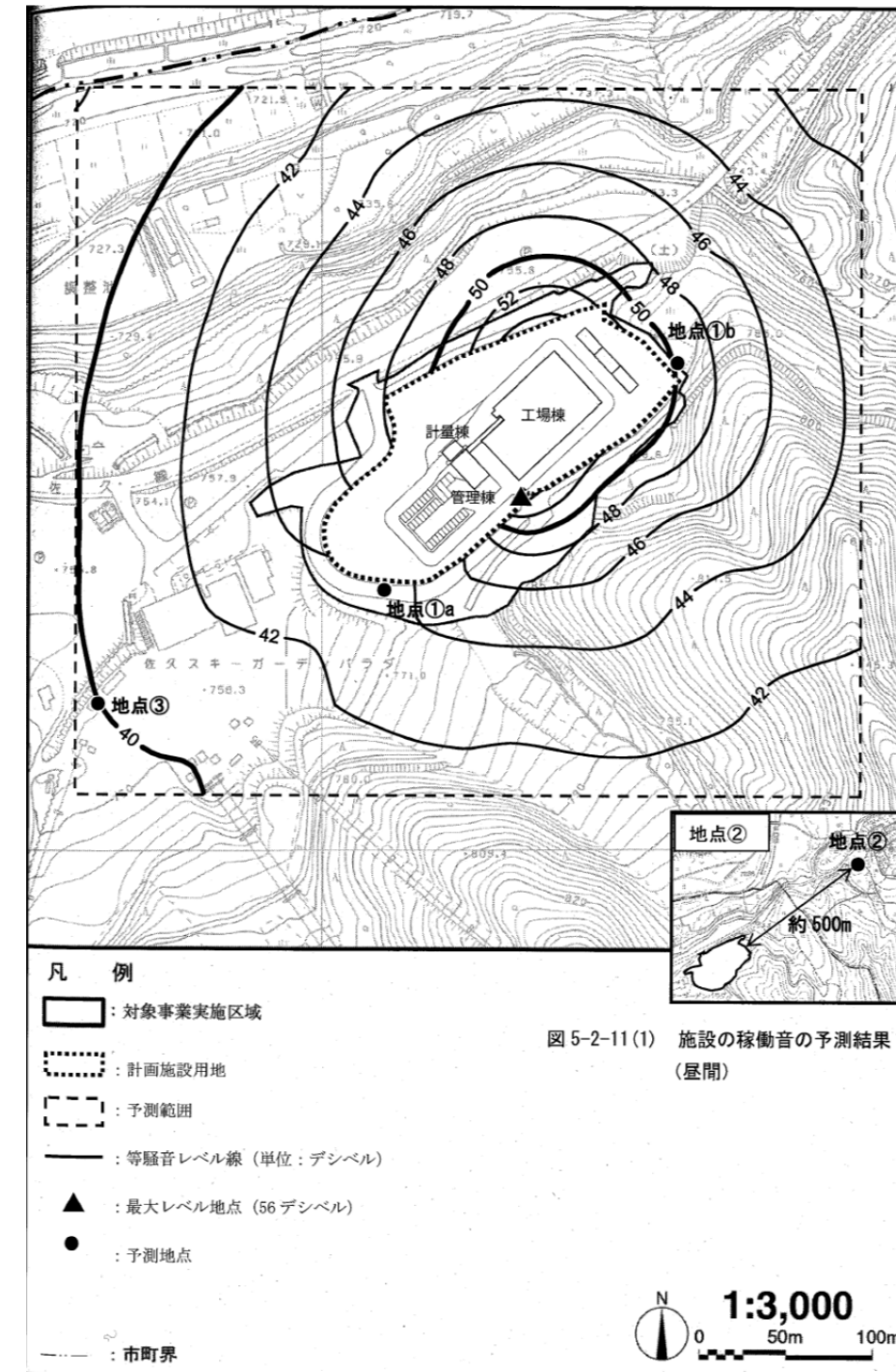
騒音・振動調査

- ・設置予定地周辺に騒音・振動計を設置し、設置予定地周辺の騒音・振動の大きさを把握します。



予測・評価のイメージ（稼働中 例として騒音の予測・評価イメージ）

- ・新清掃工場に整備する設備・機器の騒音レベルを設定し、施設周辺に伝搬する騒音レベルを予測します。
- ・予測結果は、等音分布図で示します。
- ・予測結果を公害防止基準と比較して、評価します。



出典：長野県佐久市新クリーンセンター建設に係る環境影響評価準備書（平成 2 6 年 4 月）

(3) 水循環
現況調査

● 水循環(地下水位調査)

- ・ 観測井に、地下水位を記録する自記水位計を設置し、測定データを回収します。



予測・評価のイメージ（稼働中）

- ・ 地下掘削の深度等を設定したうえで、定性的な予測・評価を行います。
- ・ さらに、必要に応じて、できる限り影響を緩和させる措置についても検討します。

(4) 電波障害

現況調査

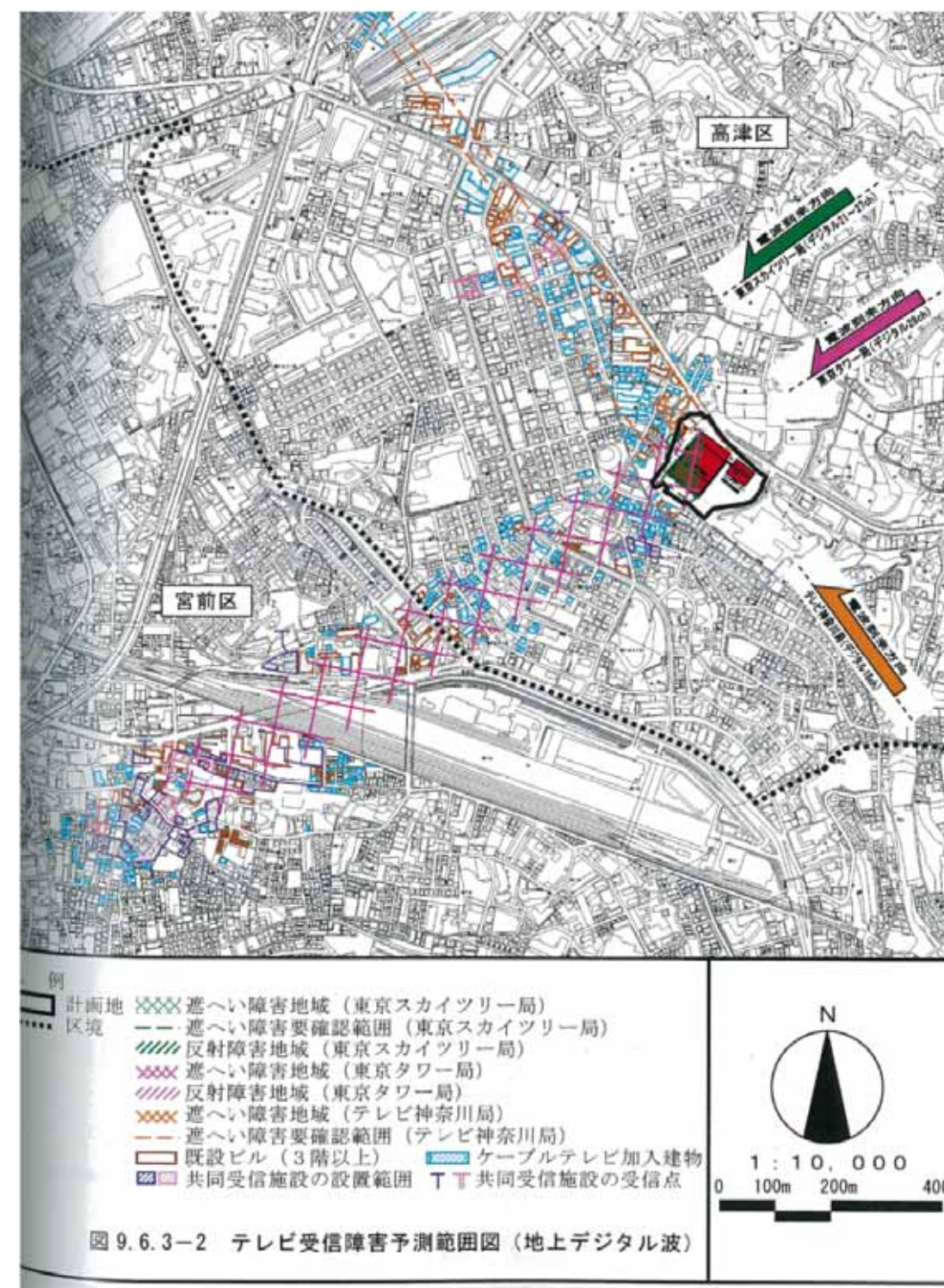
電波障害調査

測定車から受信アンテナ
(高さ 10m) を伸ばし、
電波受信状況を調査しま
す。



予測・評価のイメージ (稼働中)

- ・整備する建築物の配置、大きさ等を設定し、電波障害予測式により電波障害の発生地域を予測します。
- ・電波障害が予測される場合には、適切な処置を講じます。



出典：川崎市橋処理センター整備事業に係る環境影響評価評価書 (平成 28 年 4 月)

(5) 景観

現況調査

● 景観調査

- ・人間の視野に近い画角で、眺望の状況を写真に撮ります。



予測・評価のイメージ（稼働中）

- ・整備する建築物の配置、大きさ等を設定し、現況写真に合成することで、稼働中のイメージを作成します。
- ・予測結果を地域との調和の観点から評価します。



出典：長野県佐久市新クリーンセンター建設に係る環境影響評価準備書（平成26年4月）